

ちょっとした、うれしい出来事

先日来校したお客様から、「うれしいことがありました」と伺いました。駐車場で会った小学生が元気にあいさつをしてくれて、さらにその子は「どんな用事ですか?」「先生ですか?」と尋ねてきたというのです。続けて伺うと、どうやらその子は新しい先生がやってきたものと勘違いをしたらしく、「(山前小に先生が来てくれて)うれしい」と言っていたとのこと。でもそのお客様は、小学生が元気にあいさつをしてくれたこと、「うれしい」と言ってくれたことに、大変感激しておられました。平日の放課後だったので、その児童は学校に忘れ物を取りに来たか、あるいはスポーツ少年団の活動に来ていたのかもしれませんが。その話を聞いた私の方も、何だかうれしくなり、心がホカホカしてきました。

お客様が帰られた後、私は、4月の全校保護者会の折、参会の皆様にご家庭で特にお願ひしたいこととして、2つのことを申し上げたのを思い出しました。



- 1 朝は、お子様が学校で100%頑張ることができるエネルギーを注入して送り出してほしいと思います。そのために、「早ね・早起き・朝ごはん」の実践と「おはよう」「いってらっしゃい」をお願いします。
- 2 人と関わる上で潤滑油にもなるのが「あいさつ」です。是非あいさつができる子供に育ててください。

その子もきっと家族や地域の方からそのように教えられているのでしょう。日頃、元気よくあいさつをしてくれる子供たちや、友達と夢中で遊んでいる子供たちの姿を目にすると、家庭の教育や保護者・地域の方々の力が大きいなあと、強く感じます。元気がもらえたうれしい出来事をこの場でご紹介させていただくとともに、地域の子供たちが仲良く元気に健やかに成長できますよう、引き続きお力添えをいただきますようお願いいたします。

蛇足になりますが、先日職員を代表して栃木県PTA連合会総会に参加しました。その時に、参会全員で「いい親の日宣言」なるものを唱和することになったのです。恥ずかしながら、私はこの宣言をそれまで知らなかったのですが、触れてみて、家庭人、教育者の一人として、大変身が引き締まる思いがしました。ここで、皆様にもご紹介させていただきます。11月8日は「いい親の日」、毎月8日は「親の日」です。

校長 中島浩之

「いい親の日」宣言

栃木県PTA連合会

- 子どもを大切にします。
- 家族団らんの時間を持ちます。
- おとな自ら規範を示します。
- 正しい生活リズムをつくります。
- 人の悪口を言いません。



栃木県150歳、山前小149歳

6月5日(月)に山前小創立記念集会を行いました。山前小の前身「新民館」設立に込めた先人たちの思いや願い、それを引き継ぐ私たちが努力すべきことなどについて児童と共に考えました。

16日(金)には、栃木県民の日になんで「県民の日児童集会」を行いました。「栃木県の郷土料理『しもつかれ』に使われる魚は?」——運営委員会の子供たちのリードで“とちぎクイズ”を楽しんだ後、全校児童で「県民の歌」を歌いました。(詳しい様子は、ホームページをご覧ください)



昭和9年入学式



本県が現在の形になってちょうど150年。1つ年下の山前小学校は来年150歳を迎えます。このような機会を捉えて、故郷とちぎに対する誇りや愛着を育みたいと考えています。

◇交通安全教室5/10 ～命を守る学習～

小林駐在所、交通指導員、くらし安全課の方をお迎えし、安全な道路の歩き方を教えていただきました。1年生の歩く速さを考えながら歩く班長の姿がとても印象的でした。



◇芳賀地区小学生陸上記録会5/17



真岡市総合運動公園陸上競技場で芳賀地区小学生陸上記録会が行われました。

本校からは5・6年生代表13名の児童が参加しました。真剣に自己ベストに挑戦している姿に胸が熱くなりました。



◇新体カテスト5/22～

全校生で新体カテストに取り組みました。上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、20mシャトルラン、50m走、ソフトボール投げ、握力の8種目です。やり方を下級生に優しく教える上級生、仲間を一生懸命応援したり、自分の目標に向けて真剣に取り組んだりしている子供たちの姿が見られました。



◇田植え5/24

小林地区の小倉さんの田んぼで4・5・6年生が田植え体験を行いました。地域の方やお手伝いの保護者の皆様のアドバイスのもと、一生懸命活動していました。秋の稲刈りが楽しみです。



◇プール清掃5/30 プール開き6/14

5・6年生がプール清掃を行いました。自分のやるべきことを進んで行う姿、友達と協力する姿が立派でした。さすが高学年です。

6月14日には、環境安全委員会の子供たちが中心となり、リモートでプール開きが行われました。安全なプール学習について確認しました。



◇県民の日児童集会6/16

児童会運営委員会が中心となって会の企画・運営をしました。会の始まりは、「山ぼん（山小のキャラクター）が栃木県を旅行する」という楽しい劇から始まりました。劇の中に栃木県に関するクイズも出されました。最後に全校児童で「栃木県民の歌」を歌いました。



これからも郷土に誇りと愛着をもって学校生活を送ってほしいと思います。